

# 市民対話集会「ふれあいトーク」報告書

主催：鳥取短期大学（トーク相手は短大生計 23 名 倉吉出身 11、中部出身 3、東部出身 4、西部出身 3、県外出身 2）  
とき：平成 27 年 1 月 21 日（水）15：00～16：30  
ところ：鳥取短期大学 D - 1 0 3  
テーマ：「若者・学生に魅力あるまちづくり」

## <主な意見について（抜粋）>

### 【買い物・娯楽施設について】

- ◇買い物をするとところ、遊ぶところが倉吉に無く、学生は鳥取や米子に行っている。逆に倉吉にこのような場所があれば東部や西部からも人が集まるのではないかな。
- 市長選に出る前に倉吉の若者たちの集まりの中で話す機会があったが、そこで出た意見として象徴的だったのは「イオンが欲しい」というものだった。これは、倉吉市や鳥取県に限ったことではなく、全国的にそういう声があるようだ。人口規模的に考えてイオンの誘致は難しいが、その代わりにいろいろな店をそろえることでそのような要望は満たすことができるのではないかな。商工会議所や民間企業の方をお願いしながら連携していくことが必要。

### 【公共交通について】

- ◇市内に住んでいるが、駅北の 179 号線沿いに行くのが不便。以前あった駅北循環バスは、値段も安く本数も多かったため便利だったので、なくなったのは残念。
- ◇学生向けに無料若しくは安い値段（100 円）でバスに乗ることができるチケットのようなものがあれば、市立図書館や白壁土蔵群周辺にももっと気軽に出かけられる。
- 駅北循環バスは、試験運行として走らせてみたが利用者も思うように増えず採算ラインに乗らなかったためやめてしまった経緯がある。学生のみなさんの利便性を上げるため、キャンパスと駅北やまちなかをつなげることができないか研究していく。

### 【学生の集う場所、空き家の活用について】

- ◇打吹地区の空き家や空き店舗を改装し、学生がシェアできるような場所をつくれないうか。具体的には、現在男子の寮がないため、ルームシェアするような場所をイメージ。学生と地域の人との交流が生まれるのでは。町屋を学生活動の拠点にしても良いのでは。
- ひとつのアイデアとして良いかもしれない。研究してみたい。

### 【まちづくりについて】

- ◇私は松江市出身。最近全国チェーンのお店が多くできたが、松江はものが多い。最先端のものは多いが、昔ながらの情景が少ないように感じる。その点、倉吉は昔ながらのものが多く残っており非常に落ち着く。昔ながらのものをなくしてほしくない。
- 他所の真似をしたところで意味がないと思うので、あるものを活かしまちづくりや観光へつなげていく。